

○学会発表○

1. Tsunekawa K, Suzuki Y, Shioiri T. Does emotional competency at the time of admission affect the subsequent levels of academic achievement?, AMEE2019; Vienna, Austria : 8/25-8/28.
2. 塩入俊樹. Neuroanatomical Models of Anxiety Disorders:パニック症を中心に, 第 11 回 日本不安症学会 会長講演; 岐阜: 3/1.
3. 塩入俊樹. パニック症の診療ガイドライン, 第 11 回 日本不安症学会シンポジウム; 岐阜: 3/1.
4. 塩入俊樹. 不安症・強迫症の治療ガイドライン:パニック症について, 第 115 回 日本精神神経学会学術総会シンポジウム; 新潟: 6/20.
5. 塩入俊樹. 不安症治療でベンゾジアゼピン系抗不安薬をいかに用いるべきか, 第 115 回 日本精神神経学会学術総会シンポジウム; 新潟: 6/20.
6. 恒川幸司, 鈴木康之, 塩入俊樹. 教学 IR によるテュートリアル教育に関するプログラム評価～質問紙調査の量的・質的分析から, 第 51 回 医学教育学会大会; 京都: 7/26.
7. 塩入俊樹. 不安症, 強迫症の診療ガイドライン:パニック症の診療ガイドライン, 第 49 回 日本神経精神薬理学会/第 29 回 日本臨床精神神経薬理学会学術総会シンポジウム; 新潟: 10/12.
8. Ohi K, Cognitive impairments in schizophrenia: Drug discovery strategy and potential targets, 6th Congress of Asian College of Neuropsychopharmacology Symposium; Fukuoka, Japan : 10/ 11-10/13.
9. Ohi K, Otowa T, Shimada M, Sasaki T, Tani H. Shared Genetic Etiology between Anxiety Disorders and Psychiatric and Related Intermediate Phenotypes, 6th Congress of Asian College of Neuropsychopharmacology; Fukuoka, Japan : 10/11-10/13.
10. Ohi K, Shimada T, Kataoka Y, Uehara T, Kawasaki Y. Genome-wide variants shared between smoking quantity and schizophrenia on 15q25 are associated with CHRNA5 expression in the brain, 1st AsCNP-ASEAN International Congress of Neuropsychopharmacology; Yogyakarta, Indonesia : 2/28-3/2.
11. 大井一高. 精神疾患の中間表現型を用いたゲノム研究, 第 49 回 日本神経精神薬理学会 学術奨励賞受賞講演; 福岡: 10/12-10/13.
12. 大井一高, 嶋田貴充, 片岡 譲, 小出蓉子, 上原 隆, 大久保裕章, 川崎康弘. 統合失調症の現在 IQ・病前 IQ より推定する知的機能低下: Schizophrenia Non-Affected Relative Project (SNARP), 第 49 回 日本神経精神薬理学会; 福岡: 10/12-10/13.
13. 大井一高. 統合失調症の認知機能障害:創薬戦略, 医療心理懇話会 第 4 回集會; 東京: 10/2-10/3.
14. 大井一高, 嶋田貴充, 片岡 譲, 小出蓉子, 上原 隆, 大久保裕章, 川崎康弘. 統合失調症の現在 IQ・病前 IQ より推定する知的機能低下: Schizophrenia Non-Affected Relative Project (SNARP), 第 41 回 日本生物学的精神医学会; 新潟: 6/22-6/23.
15. 大井一高, 嶋田貴充, 片岡 譲, 小出蓉子, 上原 隆, 大久保裕章, 川崎康弘. 統合失調症患者, 非罹患近親者および健常者における病前推定 IQ と現在の IQ 間の知的機能障害, 第 115 回 日本精神神経学会; 新潟: 6/20-6/22.
16. 大井一高. 日常診療に治療ガイドラインは役に立つのか?, 第 115 回 日本精神神経学会; 新潟: 6/20-6/22.
17. 大井一高, 嶋田貴充, 片岡 譲, 小出蓉子, 上原 隆, 大久保裕章, 川崎康弘. 統合失調症患者, 非罹患近親者および健常者における病前推定 IQ と現在の IQ 間の知的機能障害. 第 14 回 日本統合失調症学会; 北海道: 4/19-4/20.
18. 大井一高, 橋本亮太. 統合失調症の認知社会機能障害の簡便な測定法, 第 14 回 日本統合失調症学会; 北海道: 4/19-4/20.
19. 大井一高, 音羽健司, 嶋多美穂子, 佐々木 司, 谷井久志. 不安症および精神疾患間やその中間表現型間における遺伝的要因の共通性, 第 11 回 日本不安症学会; 岐阜: 3/1-3/2.
20. 深尾 琢. 境界例との終わりなき権力闘争に巻き込まれてはならない, 第 115 回 日本精神神経学会; 新潟: 6/22.
21. 利川和徳, 中島美千世, 深尾 琢. 死や宇宙に対する恐怖発作を突然呈し, 叫ぶ, 飛び出すなどの制御困難な精神運動興奮状態となり負傷を繰り返した末, 緊急入院となった男児の 1 例, 第 177 回 東海精神神経学会; 名古屋: 1/27.
22. 杉山俊介. 変化関連反応(Change-related responses), LDAEP と不安関連尺度との関係性, 第 11 回 日本不安症学会学術大会; 岐阜: 3/1-3/2.
23. Sugiyama S. Memory-based and cross-modal acceleration effects on auditory steady-state response, 2019 Neuroscience; Chicago : 10/19-10/23.
24. 武藤恭昌, 近藤和樹, 塩入俊樹. 老年期に発症した強迫症患者に認知行動療法を導入した一例, 第 11 回 不安症学会学術大会; 岐阜: 3/1-3/2.
25. Yamamoto M, Horita R, Sado T, Nishio A. Non-communicable Disease Prevalence among Homeless Men in Nagoya, Japan: Relationship between Physiological Data and Social Background, The Endocrine Society's 101st Annual Meeting, ENDO 2019; New Orleans : 3/25.
26. 西尾彰泰. 拘置所入所者における向精神薬の服用率, および罪名との関連, 第 115 回 日本精神神経学会学術総会; 新潟: 6/22.
27. 西尾彰泰, 堀田 亮, 加納亜紀, 山本眞由美. コミュニケーションに困難を抱える大学生に対する就労支援プログラム, 第 57 回 全国大学保健管理研究集會; 札幌: 10/9.
28. 西尾彰泰. SDGs 時代の国際学校保健-その複雑さと多様性:東南アジアの子どものメンタルヘルス, 第 66 回 日本学校保健学会; 東京: 12/1.
29. 西尾彰泰, 柿元真知, 堀田 亮, 山本眞由美. ASEAN 諸国における学校精神保健の現状と比較, 第 34 回 日本国際保健医療学会学術大会; 津: 12/8.
30. 柿元真知, 西尾彰泰, 金井 剛. 三重における外国籍児童のメンタルヘルス, 第 34 回 日本国際保健医療学会学術大会; 津: 12/8.
31. 岡 琢哉, 荻野和雄, 吉村 桃, 横山貴和子, 岡田 優, 大倉勇史. 児童精神科初診患者における不安症状に関する診断横断的調査, 第 115 回 日本精神神経学会; 新潟: 6/21.
32. 岡 琢哉, 池内寛昌, 西木百合子, 森野百合子. 摂食障害患者とその保護者に対する心理教育プログラム受講者の後方視的検討, 第 60 回 日本児童青年期精神医学会; 沖縄: 12/7.
33. 野田昇太, 大川 翔, 荒井穂菜美, 渡邊美紀子, 中尾睦宏, 城月健太郎. 社交不安症に対する認知行動療法(CBT)の新たな治療戦略, 第 82 回 日本心理学会; 立命館大学: 9/10.
34. Shirotaki K, Kodama Y, Noda S, Nakao M. The effects of changing cost bias in cognitive behavior therapy programs for Japanese patients with social anxiety disorder, The 9th World Congress of Behavioural and Cognitive Therapies; Berlin : 7/15.
35. Watanabe M, Shirotaki K. The relationship between the negative and positive interpretation of self perception and social anxiety, The 9th World Congress of Behavioural and Cognitive Therapies; Berlin : 7/15.
36. Sasagawa S, Shirotaki K, Essau C. A. Cross-cultural comparison of social anxiety symptoms during a social interaction task, The 9th World Congress of Behavioural and Cognitive Therapies; Berlin : 7/15.
37. Noda S, Tomiyama S, Nakao M, Shirotaki, K. Mindfulness and cognitive behavioral therapy for social anxiety: a pilot study of university students, The 9th World Congress of Behavioural and Cognitive Therapies; Berlin : 7/15.